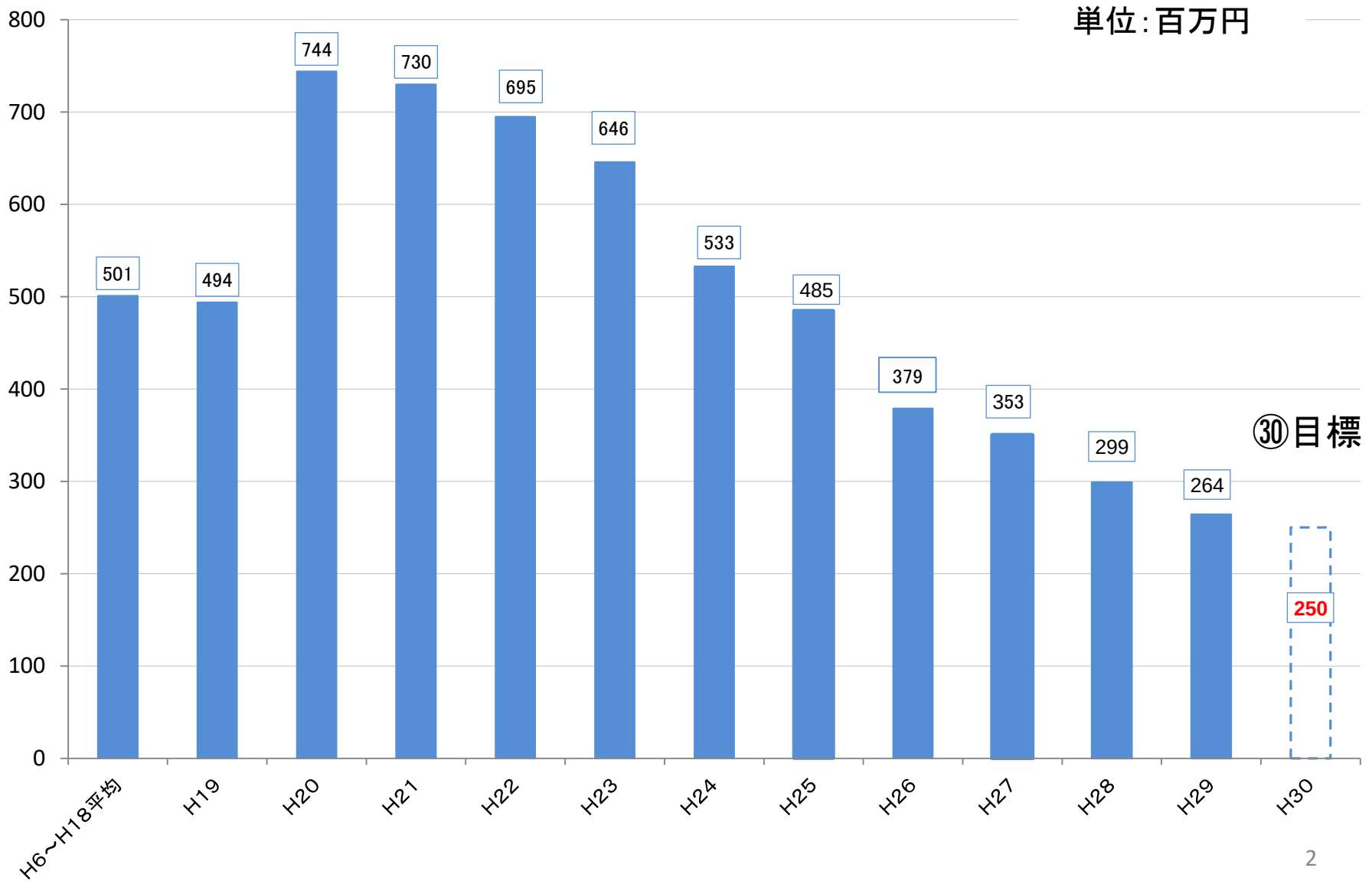


# 府内における鳥獣害の状況と対策について



京都府 農林水産部 農村振興課  
野生鳥獣担当 稲本 佳孝

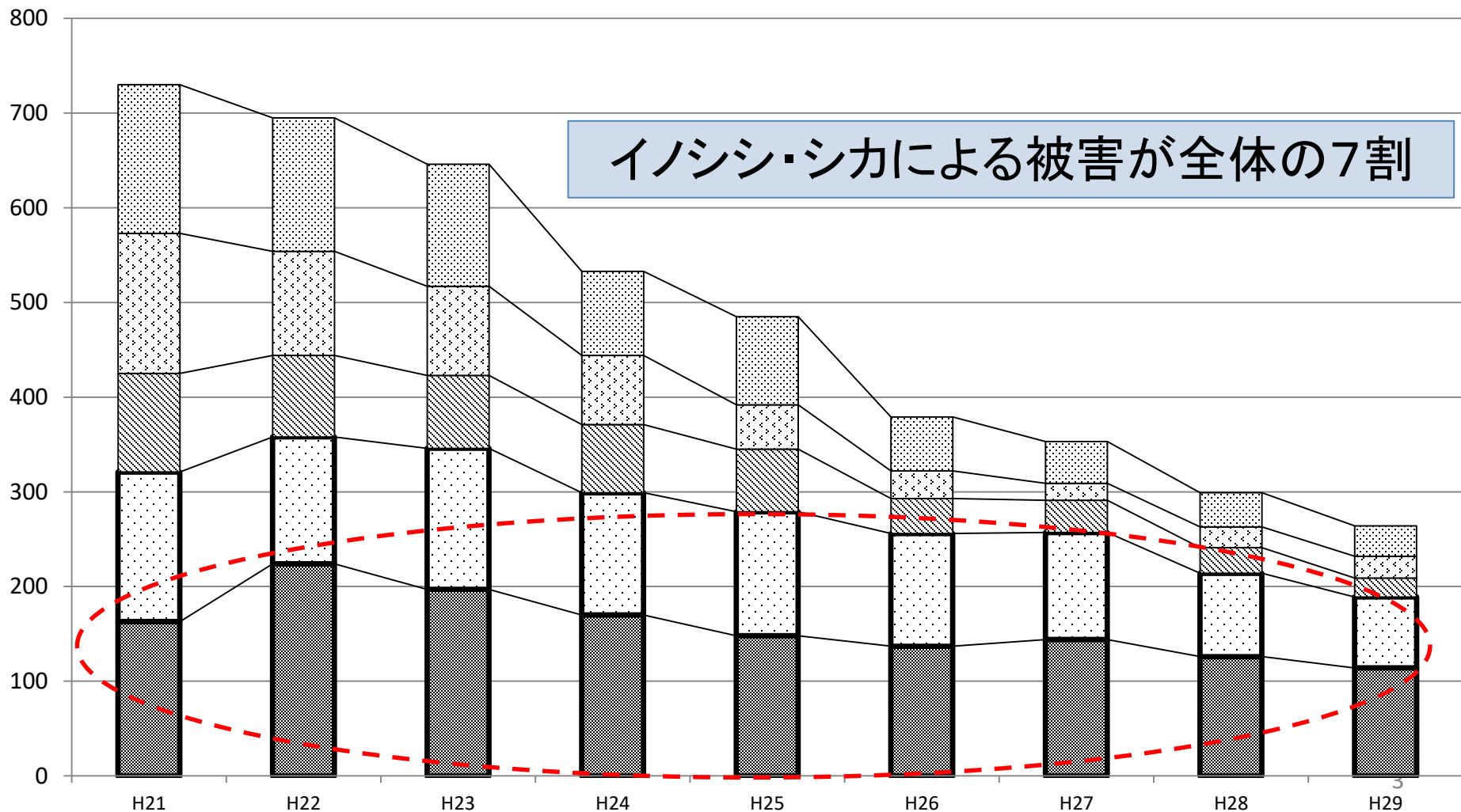
# 農作物被害金額の推移



# 鳥獣別の被害金額の状況

■ その他    ■ カラス    ■ サル    ■ シカ    ■ イノシシ

百万円



# 野生鳥獣対策の基本

## 1 生息地管理(環境改善)

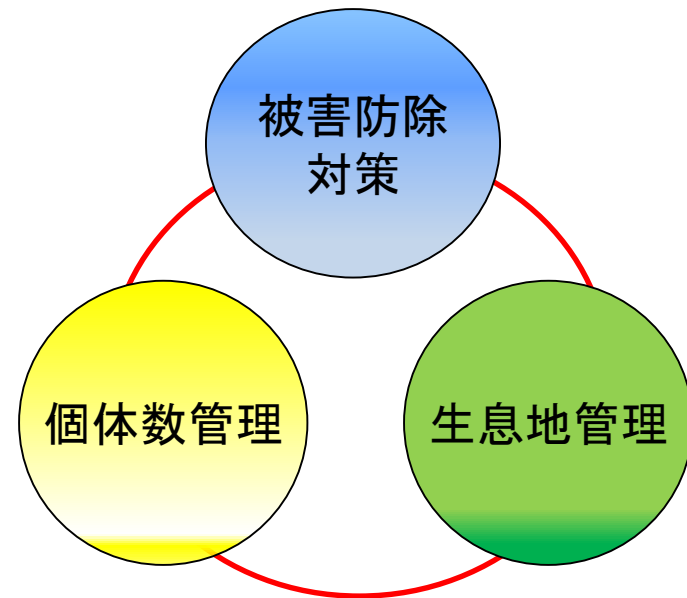
里地周辺の緩衝帯の整備  
耕作放棄地を出さない

## 2 被害防除対策

不要残渣・生ゴミの適正処理  
防除施設の設置、維持管理  
追い払い

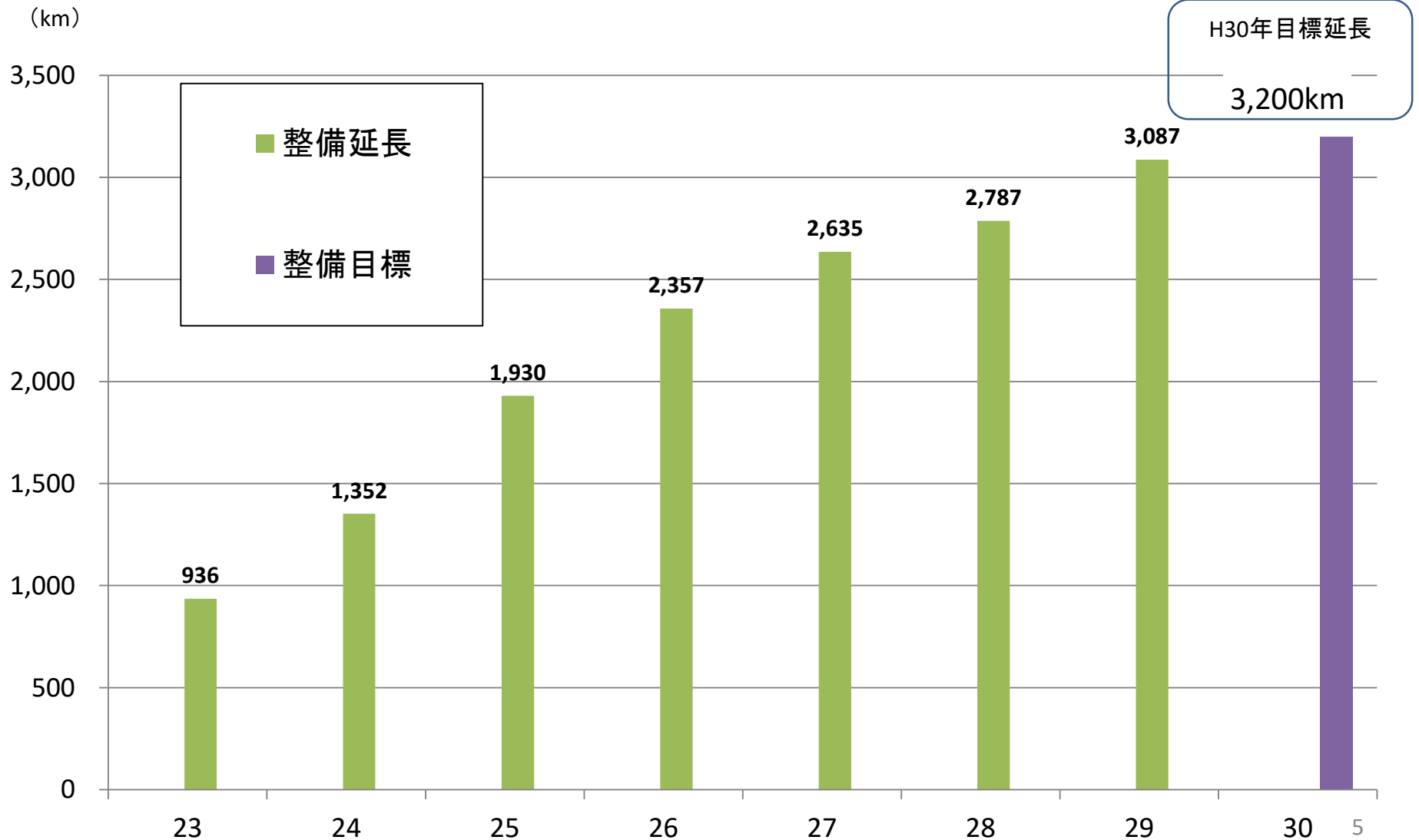
## 3 個体数管理

被害をあたえている個体の捕獲



# 被害防除対策

## 防護柵の整備延長(累積)



# 被害対策の取組

各広域振興局等で「鳥獣被害対策チーム」を編成し、各地域の被害実態に応じた対策を推進

- 集落における被害の生の声を聞いて
- 被害発生の変因を分析
- 集落が出来る対策の提案



## 京都府野生鳥獣被害対策チーム

|              |                |
|--------------|----------------|
| 山城広域振興局企画調整室 | (0774-21-3212) |
| 南丹広域振興局企画調整室 | (0771-22-0426) |
| 中丹広域振興局企画調整室 | (0773-62-2593) |
| 丹後広域振興局企画調整室 | (0772-62-4315) |
| 京都林務事務所林務課   | (075-451-5724) |



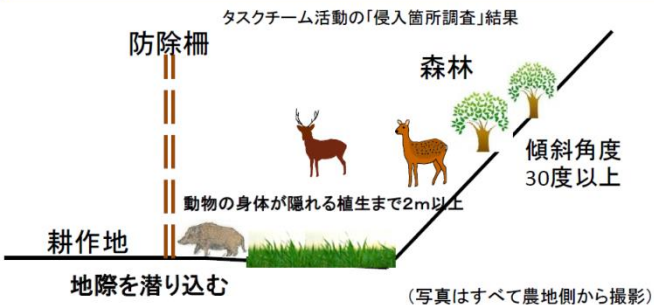
# 防除柵(金網)の 侵入危険箇所と侵入防止の手引き

防除柵を最適な状態に保って被害の減少！！

## 1 侵入危険箇所と侵入方法

### point

- \* シカ・イノシシは柵の高さに関わらず、地際を潜り込むことが多い。
- \* 侵入場所は、傾斜が30度以上の森林に面していることが多い。
- \* 身体を隠せる茂みから離れていても、侵入する場合がある。



森林内の潜り込み



柵の勾配が変化する場所で潜り込み



草地の水路から潜り込み



森林の水路から潜り込み



森林内の潜り込みと押し上げ



植生の開けた場所で潜り込み



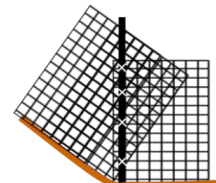
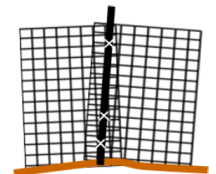
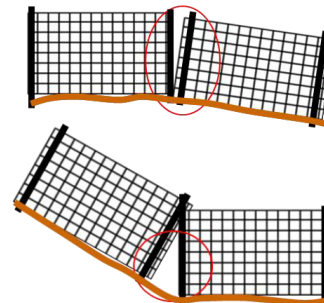
川を渡って潜り込み

## 2 侵入防止はスキ間対策が肝心！

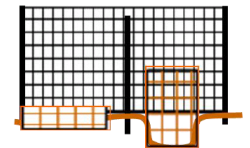
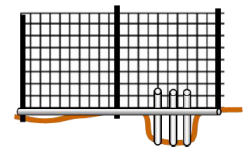
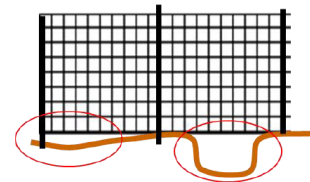
### point

- \* スキ間を、作らない設置、残さない点検・管理！
- \* 地形の変化する場所は、スキ間がしやすい。
- \* 凹地や水路でスキ間が生まれる。
- \* 「まあー、いいか！」の気持ちのスキは、柵のスキ間！
- \* 潜り込みを防ぐ補強。

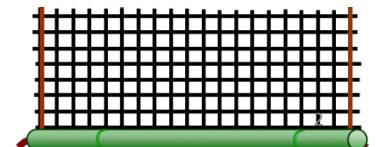
惜しみなく、スキ間なく 重ねる。



金属パイプ、端材などを活用して補強。



アンカー、丸太、金属パイプなどを下部に固定して、補強。潜り込みを防止する。

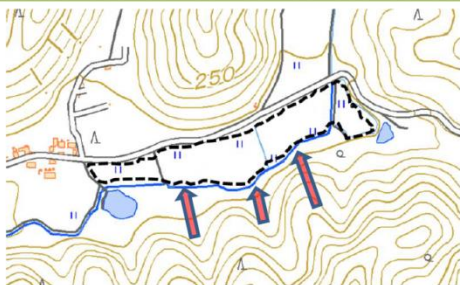


トタン板等を使う場合も、持ち上げられないように、しっかり押さえる。

### 3 水の流れる場所に注意！

#### point

- \* シカ・イノシシは、川を渡って侵入。
- \* 水の流れは野生動物も通路に利用。
- \* 水路のソバは侵入される危険度が高い。( ← )
- \* 柵が水路を横断する場所は侵入される危険度が高い。



水路ソバの柵で潜り込まれ易い場所

#### 補強による潜り込み防止対策



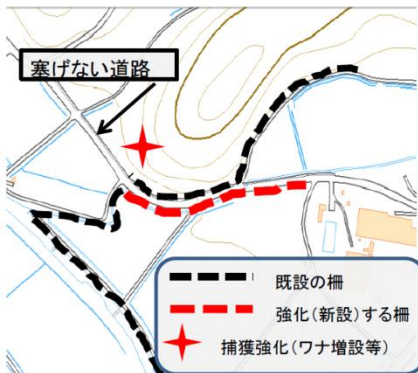
動物側の下部に金網を追加、固定して潜り込みを防止



### 4 道路など塞げない場所の防除力強化！

#### point

- \* 柵の強化。個別柵強化や柵の延長。
- \* 捕獲の強化。開口部付近でワナの架設数を増やす。
- \* 隣接集落との協力。柵の新設など。



箱ワナなどによる地域ぐるみの捕獲の強化

### 5 適切な維持管理が、被害減少への道！

#### 農家組合等の防除柵の管理状況について

116箇所の農家組合等へアンケート調査。有効回答(返信)98件、84%。

- \* 管理の重要性を十分理解し、役員等を中心に点検や管理・補修が行われています。

- Q 「過去 1年間に点検や管理・補修を行った回数」  
A 「1~3回」 55%、「4回以上」 43%  
Q 「点検や刈り払いを、定期的に行うことについて」  
A 「重要(必要)」 92%  
Q 「破損があれば補修することについて」  
A 「重要(必要)」 100%  
Q 「点検等の実施時期」  
A 「決まった時期に定期的」 51%、「不定期」 49%  
Q 「点検等の実施者」  
A 「役員等決まった人」 70%、「被害者」 16%  
Q 「点検等の範囲の分割しているか」  
A 「分割している」 48%、「分割していない」 52%  
Q 「点検等の範囲の分割や作業の当番制について」  
A 「重要」 55%、「どちらとも言えない」 34%  
Q 「点検等の人件費」  
A 「農家組合等から支出」 42%、「無償」 58%  
Q 「点検等の 資材費」  
A 「農家組合等から支出」 77%、「無償」 23%  
Q 「集落内「非農家」の協力を得ることについて」  
A 「重要(必要)」 50%、「重要でない不要」 16%  
Q 「将来の点検や管理のために必要なことについて」  
A 「隣接集落の連携」 27%、「資金積み立て」 30%  
「非農家協力を得る努力」 27%  
Q 「金網柵ができた直後に 被害は減りましたか？」  
A 「減った」 92%、「変化無し」 6%、「増えた」 2%  
Q 「金網柵ができた直後に比べて昨年(2018年)の 被害は減りましたか？」  
A 「減った」 64%、「変化無し」 21%、「増えた」 15%

#### point

- \* 「点検」: 被害を受ける前に実施しましょう。植え付け前と収穫前が効果的。
- \* 「点検の重点箇所」: 農地と森林、農地と水路が接する場所。森林内。
- \* 「管理」: 地際などの隙間を無くし、周囲の除草や絡まった蔓の除去が被害防止に繋がります。
- \* 「補修」: 動物の侵入等による破損は見つけ次第、補修しましょう。
- \* 「点検」「管理」「補修」は「無理なく」「地域に応じたやり方」で「継続」する、ことが柵の効果を維持し、被害防止に繋がります。
- \* 非農家、隣接集落との連携など、多くの人と協力すると共に、必要経費を準備することも重要です。

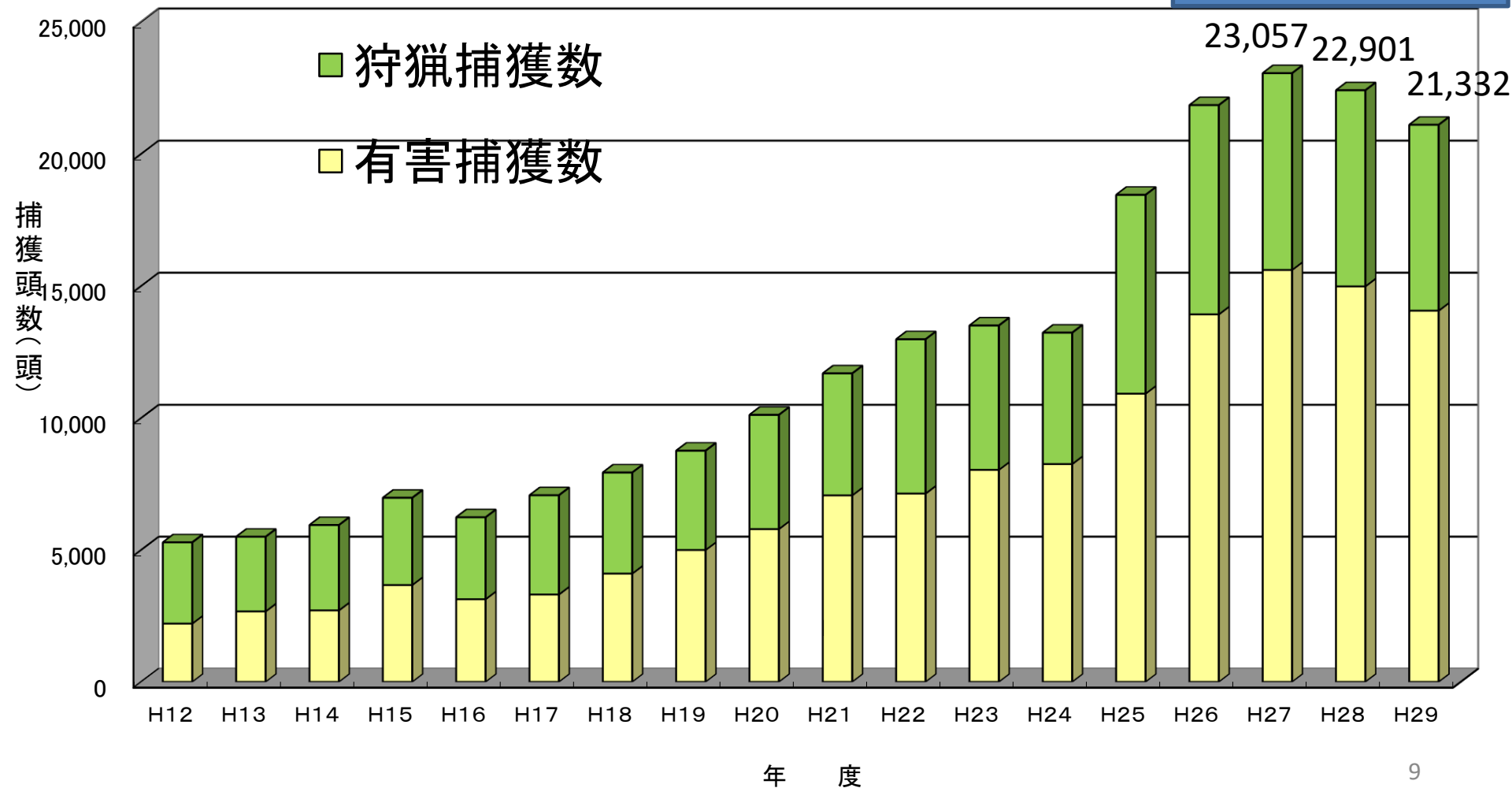


作成: 平成28・29年度京都府タスクチーム活動  
(京都府農林水産技術センター、丹後・中丹・南丹・山城の各広域振興局及び普及センター)

# 個体数管理

## ニホンジカの捕獲実績(H12～H29)

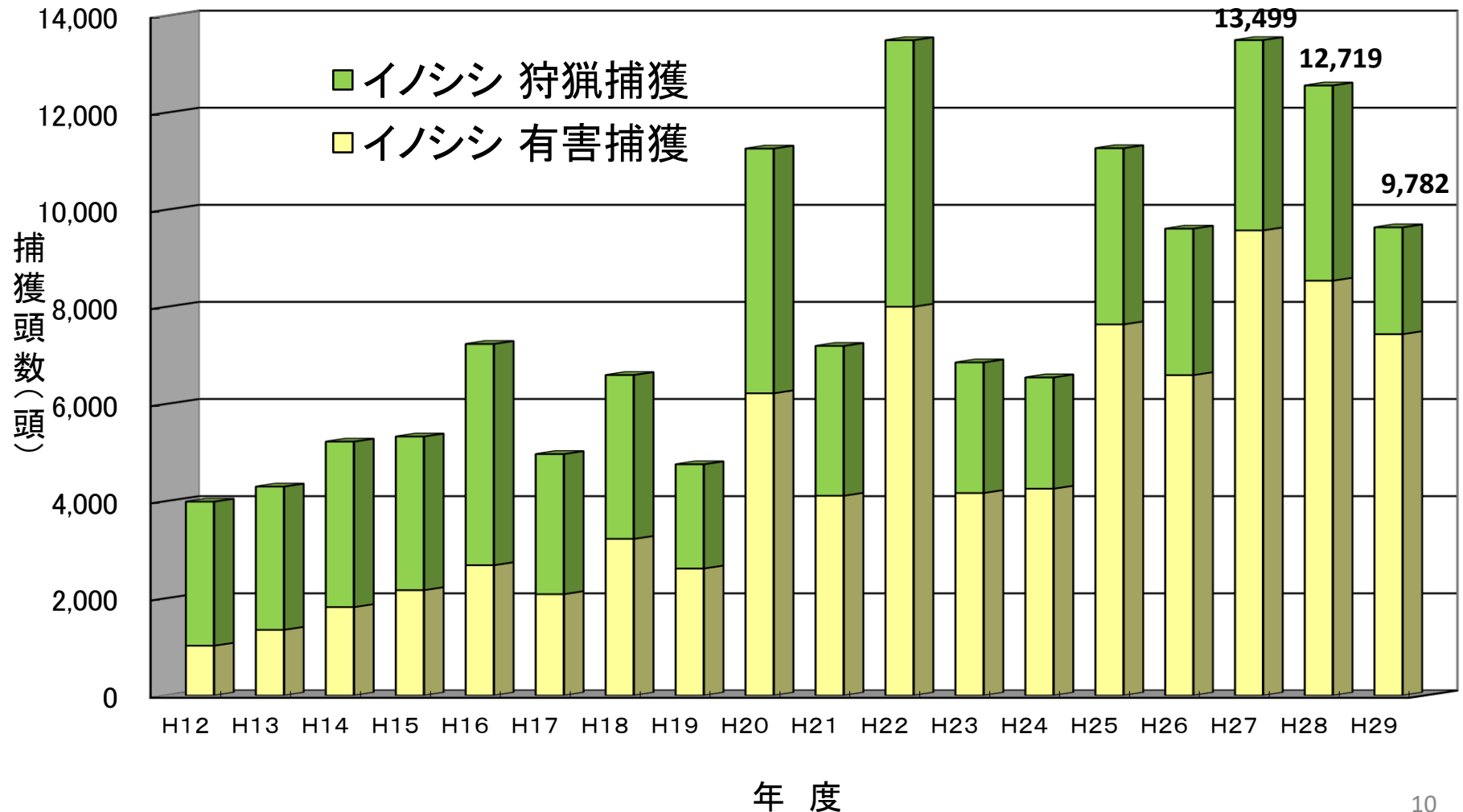
直近3年間捕獲  
平均約2万2千頭



# 個体数管理

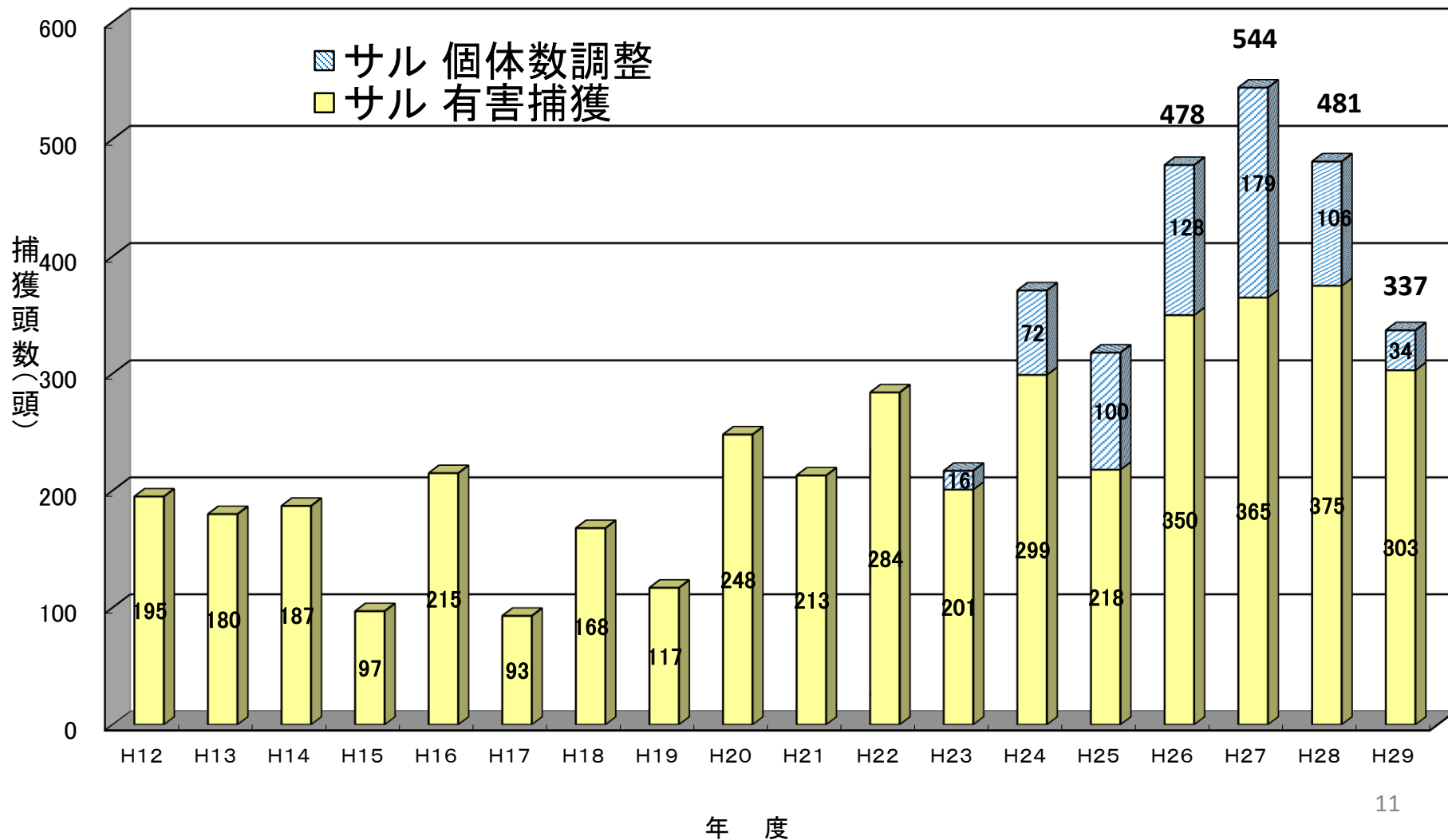
## イノシシ捕獲実績(H12～H29)

直近3年間捕獲  
平均1万2千頭



# 個体数管理

## ニホンザル捕獲実績(H12～H29)



# 特定鳥獣管理計画での京都府の目標

## <ニホンジカ>

★適正な生息頭数をめざし、生息数を半減

■目標：捕獲頭数 メスジカ：15,000頭、オスジカ：11,000頭

■推定生息数：②⑦91,000頭 → ③③45,000頭

## <イノシシ>

★農作物被害の半減をめざし、捕獲と防除、生息地管理等を推進

■目標：被害額の半減

・②⑦被害額：1億4千万円 → ③③年度までに半減（7千万円）

■推定生息数：②⑦約60,000頭

・年間捕獲目標：14,000頭

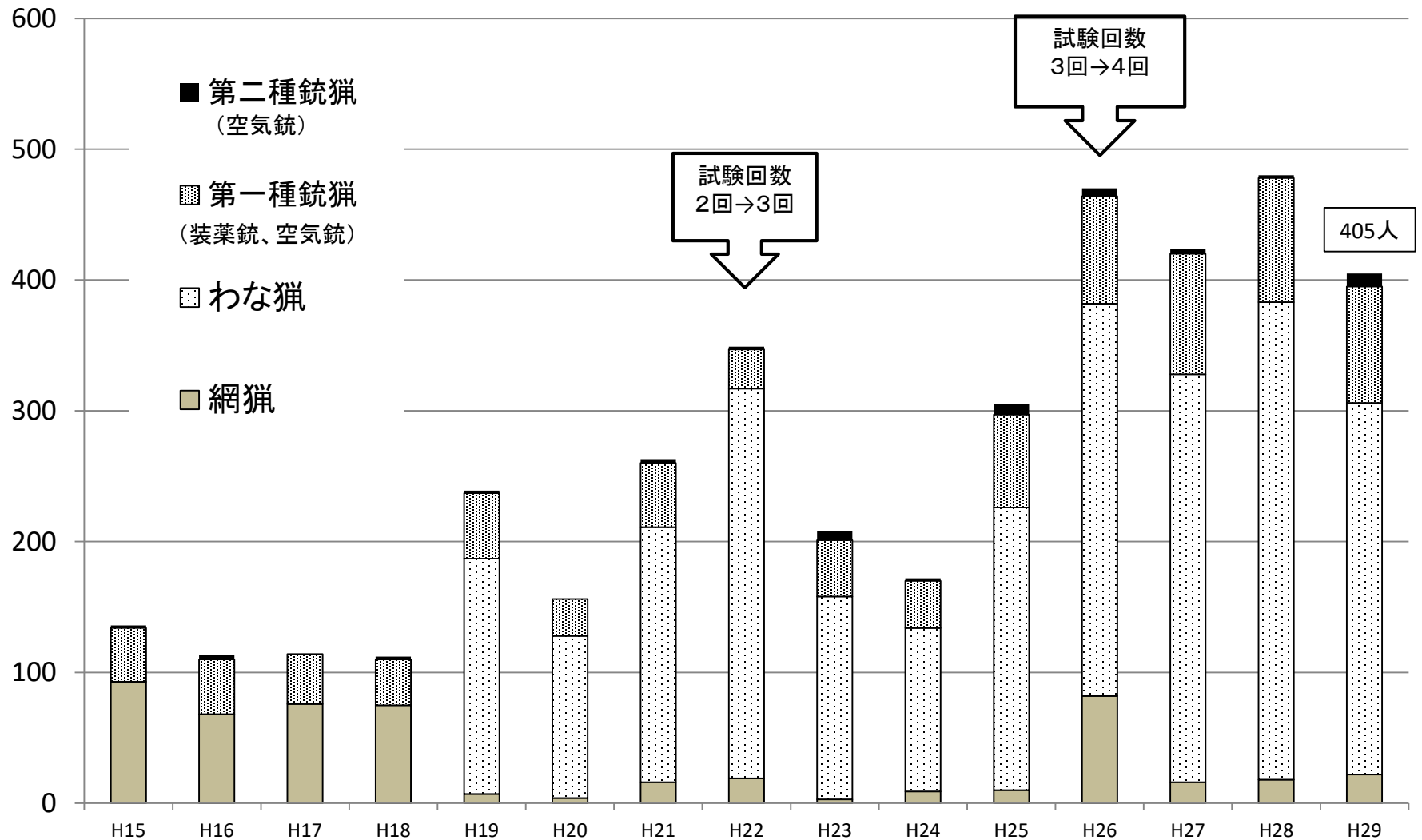
## <ニホンザル>

★加害レベルの高い群れの被害対策の推進

■目標：加害レベルの高い群れ 40群 → ③③20群

# 捕獲の担い手の確保・育成

## 狩猟免許新規取得者の推移



# 集落・農地管理

野生動物の、餌を残していませんか？

(無意識のうちに餌付けすることになる)



ひこばえは、野生動物の大好物。



放置した作物も、動物の餌になってしまう。

# 集落・農地管理

## 鳥獣被害対策は冬場がとても重要です！

生息数を減らすため、山で餌が少なくなる冬場にこそ、餌となるようなものは与えないようにし、繁殖力を下げることが効果的です。

- ①野菜の収穫残渣(ざんさ)は、すき混むなどしましょう
- ②生ゴミは、コンポストで堆肥化するなど、放置しないように  
しましょう
- ③稲刈り後のひこばえは、耕耘するなどしましょう
- ④収穫しない柿や栗などを放置しないようにしましょう

# 生息地管理（緩衝帯の整備）



## 環境整備の実施により

- ◇ 獣の隠れ家、寝床にならない。
- ◇ 見通しが良くなり、サルやイノシシの侵入がすぐにわかり、効果的な追い払いができる。
- ◇ 柵、ネットなどとの組み合わせで相乗効果を発揮

# 野生鳥獣の被害対策を考えると

野生鳥獣の被害対策を泥棒（空巣）の防止と対比させると

泥棒に入られないために

【犯行しにくい環境をつくり、狙われないようにする】

- ・周囲から見えにくい場所をなくす
- ・侵入経路の見通しを良くする
- ・人の目があることを意識させる

- ・戸締まりの徹底
- ・侵入防止対策（鍵、ガラスの強化）
- ・侵入の足場となるものを放置しない

- ・泥棒の逮捕
- ・見回り活動の実施・強化

農作物の被害をうけないために

- ・緩衝帯整備、見通しの確保  
（草刈りや耕作放棄地を出さない）
- ・誘因物除去  
（野菜クズや放任果樹の処分）

- ・防護柵の設置
- ・維持管理の実施

- ・加害個体を中心とした捕獲
- ・捕獲体制の整備

# ジビエの振興

- 捕獲された野生鳥獣肉を地域資源(ジビエ)として利用し、農村地域の所得向上につなげる。「マイナス」の存在であった野生鳥獣を「プラス」の存在へ。

## マイナス面

◆野生鳥獣による農作物被害の増大



◆営農意欲の減退



◆耕作放棄地の拡大



◆農山村地域の減退

◆有害鳥獣の捕獲



◆埋設・焼却処理が負担

## ジビエ振興

これまで廃棄  
していた捕獲  
鳥獣のジビエ  
利用を推進

## プラス面

◆積極的な捕獲の推進



◆農作物被害の低減が期待

◆様々な分野でジビエ利用

□観光・農家民宿

□飲食店

□ペットフード など



◆農村地域の所得向上にも期待



「森の京都」の恵み、ジビエ料理を楽しむ

# 第2回 森の京都 ジビエフェア

2018.12/8(土) - 2019.2/11(月祝)

亀岡市、南丹市、京丹波町、福知山市、綾部市、舞鶴市の  
飲食店62店舗



フェアに  
参加して景品を  
ゲットしよう!

森の京都  
ジビエフェア  
スタンプラリー  
開催!

詳しくは  
裏面をご覧ください

亀岡 南丹 京丹波 福知山 綾部 舞鶴

## 第2回 森の京都ジビエフェア店舗マップ

店舗情報マーク ¥ 価格(税込) 提供時間 定休日 駐車場 宿泊可 予約が必要 温泉あり  
※ 宿泊の場合のみご利用いただけます



森の恵み  
ジビエ

狩猟で得た天然の野生鳥獣の食肉のことをジビエ  
(フランス語)と言います。  
「森の京都ジビエフェア」では、野生のシカやイノシシ  
による様々なジャンルのジビエ料理等をご紹介します。  
狩猟の方法からこだわりぬき、シカ肉は淡泊  
でくせがなく、イノシシ肉はうまみ豊かな一品に。  
「森の恵み」を味わってください。



# 野生鳥獣被害の対策について

## 被害対策として実施する施策の方向

- (1) 被害半減に向けた対策の推進
- (2) 生息数半減に向けた対策の推進
- (3) 捕獲の担い手の確保・育成

- ご清聴ありがとうございました。

# 参考資料

# 鳥獣被害を増やしていませんか？

鳥獣被害が増えるのは、鳥獣が増えているためだけでしょうか。あなたの住んでいる集落に、あなたの気づいていない原因が潜んでいるかもしれません。集落の現状をみんなで確認してみましょう。

## 1 餌付けしていませんか？

被害が起きる原因には、集落内に下の図のような「エサ」があることが多いようです。こうしたエサをなくするのが鳥獣被害対策の第一歩です。



2

## 人馴れさせていませんか？

野生鳥獣のエサとなるものを集落内に放置し、追い払いもしなければ、鳥獣を餌付けしたり、人慣れさせることと同じことになります。



たまたま集落に行ったらおいしいエサが食べられた。もう一度行っただが、やはりおいしいエサが食べられた。

「ここはいつ行ってもエサを食べられる場所」と学習します。



集落に行って人に見つかったが、危ない目にあわなかった。もう一度行っても、やはり危ない目にあわなかった。

「人間はこっちを見ても何もしてこないで、人間は怖くない」と学習します。

3

## 人間本位に考えていませんか？

人間本位の考えは動物には通用しません。動物はそんな人間の考えを敏感に感じ取って行動します。

### 人間はこう考える

### 動物の気持ちになれば…

ハンターなどの専門家に任せれば安心



「住民は見ているだけで追い払いしてこないから全然怖くない!」と思っています。専門家に任せにせず、まず地域住民が当事者になりましょう。

爆音機や花火で驚かせば簡単に追い払える



「大きい音がするから最初は怖かったけど、何にも危害がないから怖くない」と思っています。場所を変えるなど慣れさせない工夫をしましょう。

耕作する田畑さえ守れば大丈夫



「人間が管理している田畑以外に出ても何も怒られないから大丈夫」と思っています。耕作放棄地も監視領域にして、草刈りをしたり、追い払ったりしましょう。

柵を設置すれば大丈夫



「いつも変わりばえのしない柵だから、一度突破できたら楽勝だ」と思っています。柵を整備しなおしたり、柵の内側に網を張ったりして突破を防ぎましょう。

# ●ニホンジカ

## 性格

### ●臆病

- 慣れると大胆  
(集落の中まで入ってくる)

## 食物

- 草など**1千種類以上**
- 一日**3~4kg**食べる  
草、木の葉、果実

## 身

高さ:  
普段 **40~95cm**  
頭上げた時 **110~145cm**

## 運動能力

飛ぶ:**2m近くの物を飛びこえることができる**  
潜る:**潜り込んで侵入することの方が多し**

## 繁殖

- 一年に**一回出産**  
(秋に発情、春出産)
- 2才から生むことができる

## 寿命

自然の中では平均  
オス: 4~6才(<14歳)  
メス: 6~8才(<18歳)

## 生息地

もともと**平地の生き物**  
低山帯に集中



# ●イノシシ



# ●ニホンザル

## 頭脳

- **学習能力・記憶力は高い**
- 試行錯誤を繰り返し学習
- 応用はきかない
- 協力した作業はできない
- ものマネはできない

## 食べ物

- **雑食性**
- 効率的に食べられるものが大好き

## 生活

### 群れ

- 10～100頭程度で、一定の行動域（個体数が増えたと分岐する）
- **群れを指揮するボスザルはいない**

### メス

- 生まれた群れで、一生過ごす
- **群れのまとまりの要**

### オス

- 4～5歳で、生まれた群れを出る

## 寿命

- 約20年

## 大きさ

- 体長：60cm前後
- 体重：6～18kg

## 身体能力

- 立体的な動きが得意
- 垂直跳びは約2m
- 水平跳びは約2m
- （高い所から跳躍できるため、着地点は大幅に伸びることがある）

## 繁殖

〔手渡状態が良くなると繁殖率が向上〕

- 2～3年に1回、1頭出産
- 初産は7～8歳
- 赤ん坊の死亡率は30～50%



# ～ツキノワグマ～

## 性 質

おとなしい、内気、  
子連れの母グマは強気。

## 聴 力

かなり優れています。

## 視 力

あまり良くありません。

## 嗅 覚

かなり敏感です。

## 体 長 体 重

成獣で110cm～130cm程度

成獣で50kg～120kg

寿 命 約20年

## 特 技

木登り、水泳。走力は  
100mを7秒台で走る。

## 食 物

ハチミツが大好物。他に山菜、どんぐり等が好物。  
木や草の若芽、昆虫、サワガニ等雑食性。人里のトウモロコシ  
リンゴ、もも、ナシ、栗、柿、米などを食べる被害も起こす。

- ◆ 雑食性で、季節に応じて食べ物を変える。
- ◆ 餌や餌場に対する執着が強い。

(前足)

(後足)

